



青森県弘前市

～岩木山への眺望確保を軸とした景観まちづくり～

弘前市概要

[主な景観・観光資源]



市域面積： 524.2km²
人口： 177,549人
(平成27年10月時点)



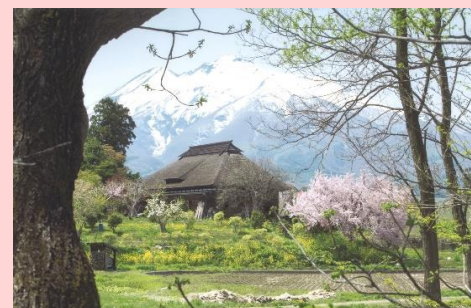
弘前公園

築城400年を超す弘前城を有する公園。4月下旬のさくらまつりでは市内の桜2600本が見頃を迎え、来場者は200万人を超える。



禅林街

曹洞宗33カ寺が集中する寺院街。老杉の参道一番奥深く構えた寺院が長勝寺で津軽家累代の菩提寺。



岩木山

県内最高峰の山で別名“津軽富士”。岩木山を背景に丘陵部にはリンゴ畑、平野部には田畑が広がり、山麓部には温泉街が点在。

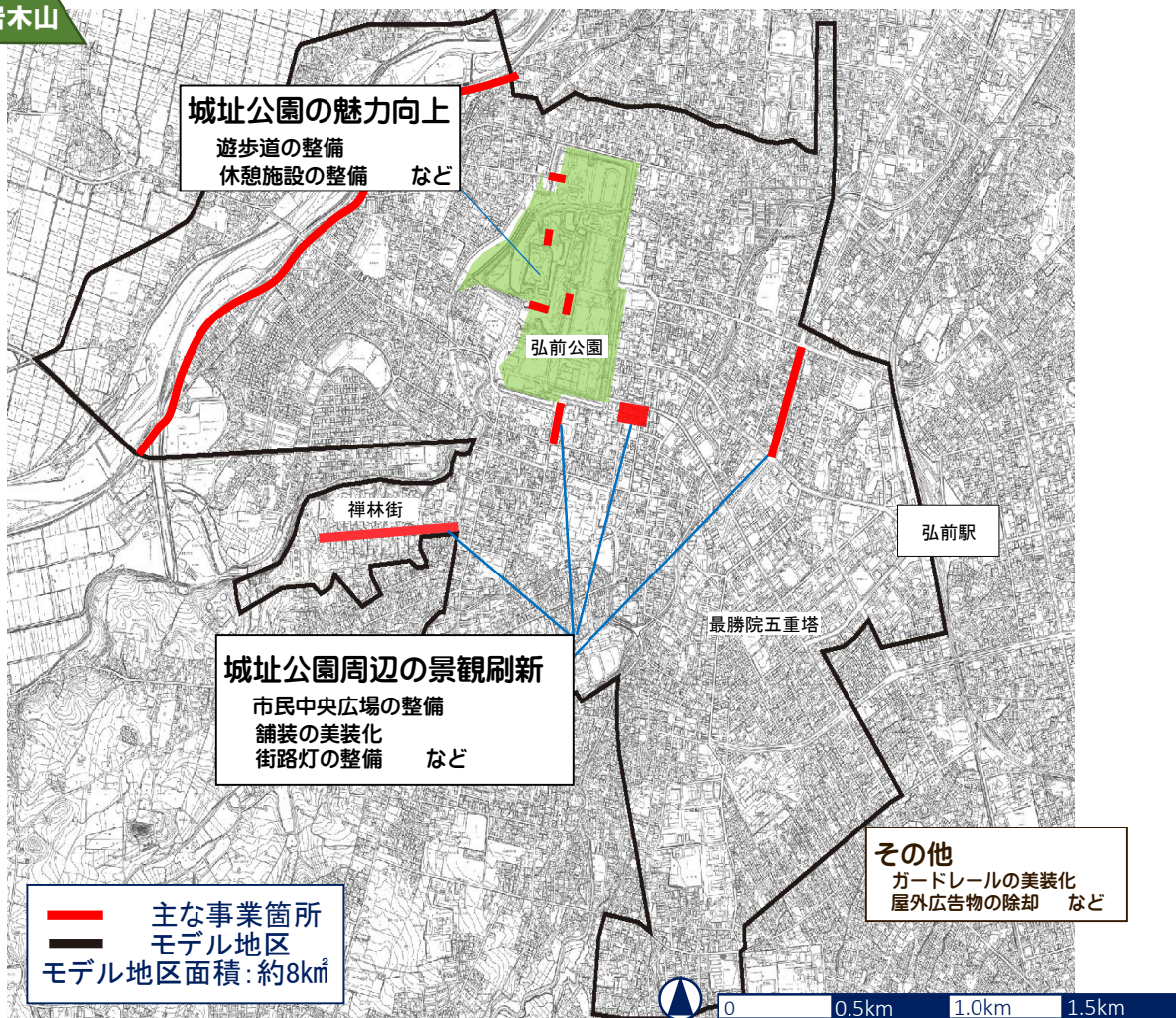


最勝院五重塔

江戸時代に建立された、国の重要文化財として本州最北端の五重塔。

事業実施箇所及びモデル地区等

岩木山



景観の刷新

◆城址公園周辺の景観刷新(市民中央広場の整備等)



◆城址公園周辺の景観刷新(禅林街の舗装の美化)



◆岩木山への景観を阻害する屋外広告物の除却

